

# 妻ヶ丘中学校だより

令和5年5月24日 校長 深江 祐史

天候不順の毎日が続いていたことから、予定どおりの開催が危ぶまれていました令和5年度第77回体育大会が、5月20日(土)無事に行われました。

熱中症、新型コロナウイルス、インフルエンザと様々な心配をしながら大会当日を迎えましたが、幸いにも当日は曇り空。重度の熱中症の症状を訴える生徒もなく、何とか数年ぶりの1日開催の体育大会を実施することができました。それでは、当日の様子を少しだけご紹介します。



## 【エール交換】

プログラムの最初は、エール交換。本年度、声出し応援が認められたことから、応援の練習には一際力が入っていたように思います。(団長やリーダーによる応援練習の音が、放課後の校長室にまで響きわたっていました)

エールの型には、各団のこだわりが見られ、どの団のものも個性的でした。昨年度に引き続き、今年も5月開催となり、練習期間が短いことを心配していたのですが、杞憂でしたね。素晴らしいエール交換でした。

赤団団長:佐々木 翔羽(ささき とわ)さん、青団団長:坂元 亨太朗(さかもと りょうたろう)さん、白団団長:上村 一華(かみむら いちか)さん、3人の息もバッチリでした。とても良かったです。



### 【学級対抗リレー】

ゴールするまでに順位が目まぐるしく入れ替わり、見ている者をワクワク、ドキドキさせるプログラムの中でも人気の学級対抗リレーです。

昨年度の反省を生かし、クラスごとにビブスの色を決めて、観客にもわかりやすくなるよう工夫しました。

足の速い人もそうでない人も何とか自分のベストを尽くしてバトンをつなぐ競技で、私も学級担任だった頃、生徒と一緒に走順を必死で考えたことを思い出します。(多少のバトンパスのミスも想定内)スタート前に入場門近くで円陣を組むクラスもありました。いい画でしたね、クラスの団結力を感じました。優勝した学級のみなさん、おめでとうございます!



### 【団技】

各学年、非常にユニークな団技で、チームワークが要求されるものばかりでした。

1年生は「台風の目」でしたが、少しでもタイムを縮めるために中心と外側の選手の歩幅を微妙に変えたり、中心の選手が棒をスイングし遠心力を利用するなど様々な工夫がなされていました。(遠心力がつきすぎて、外側の選手の足がもつれてしまう場面もありました)



2年生は「他種目リレー2023」。①人を乗せたタイヤ引き②二本の棒でボールはさみ③三人四脚でつないで行き、最後はなんと四人五脚。予行の時に何度もこける様子を見て、正直ケガが怖かったのと時間がかかりすぎるのでは…と心配したのですが、大会当日は、どのクラスも非常にうまくなっていました。相当練習したのでしょうか?素晴らしいチームワークでした。



そして3年生は、すっかりおなじみになった「左コン太郎」(プログラムには競技名が「『足・受の呼吸』を至高の領域へ」とありましたが…?)。



これが、なかなか力加減が難しい。力いっぱい板を踏んで、ボールを高く上げすぎて、キャッチする側が大変なペアもありました。体力だけでなく、知力とバランス感覚そして2人のコンビネーションが求められる競技。必死になるからこそ生まれるちょっと笑える場面も楽しく、大いに盛り上がりました。



※なお、練習の時に板が2枚も割れてしまったそうですが、本校の「ものづくり」クラブのメンバーがささっと新しい板をつくってくれたとか・・・さすがですね。感謝!

とにかく、どの団技も選手の技量が上がっていたことから、予行よりもかなり競技時間が短縮され、本部は早く進みすぎるプログラムの調整に頭を悩ませていました。これは、いい加減に競技をする者がいなかったことでもあります。ある意味、うれしいことです。素晴らしいチームワークでしたね。団技優勝した学級の皆さん、おめでとうございます!

#### 【選抜リレー・団対抗リレー】

さすが、各団のスピードスターが競うリレーでした。全校生徒 603名の中から選ばれた健脚自慢。選手の力に差がないため、一度差がつくと、学級対抗リレーのように簡単に逆転とはいかないなと感じました。優勝した団の皆さん、おめでとうございます。

#### 【サンバヤッサ】

私が妻ヶ丘中のサンバヤッサを見るのはこれで二度目でしたが、昨年度とはちょっと違うアレンジ(後方の1,2年生の方を向いて踊るなど)もあって、新鮮な感じ、そして3年生の気合いを感じました。(一緒に踊った先生方もお疲れさまでした。ちょっとズレた場面もありましたが・・・)



最後の各団ごとの決めポーズの笑顔はなかなかよかったですね。本部テント近くに詰めかけたカメラを持った保護者の方々もよい写真が撮れたのではないのでしょうか。



義務教育の段階で、ふるさとの踊りを踊る、覚えるというのは、大人になった時、結構役に立つものだということは、多くの大人が実感していることです。



以上、体育大会の様子の抜粋でした。見事優勝旗を手にした青団の皆さん、総合優勝おめでとうございます。また、応援賞、サンバヤッサ賞を受賞した白団の皆さん、受賞おめでとうございます。そして、残念ながら僅差で賞をとることはできませんでしたが、最後まであきらめずに一生懸命頑張った赤団の皆さん、本当によく頑張りました。

中学生最後の体育大会が、多くの3年生の思い出の残るものになったとしたら幸いです。団装飾や放送、競技役員、実行委員会、生徒会、吹奏楽部の皆さん、ありがとうございました。また、サポートして頂きましたPTA役員の皆さま、本当にお世話になりました。心より感謝いたします。

なお、今回、体調不良等で参加できなかった皆さん、残念だとは思いますが、次の機会でまた仲間と一緒に頑張りましょう。皆さんの中学校生活は、まだまだこれからです！

※当日は、コロナや熱中症対策のため生徒のテント近くに消毒や氷、OS-1等を準備しました。でも曇りで本当によかったです。(翌日が猛暑でしたので運がよかった・・・と思いました)



当日は駐車場等のトラブル等もありませんでした。皆様のご協力に感謝いたします。